

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
1	味の素株式会社	温室効果ガスの削減	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	工場エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・原動設備を中心に高エネルギー効率設備・機器の導入や運転を実施した。 ・工場消費電力に占める割合は少ないが、照明器具の計画的なLED化推進を図り、消費電力の低減に繋げた。 ・特定/代替フロン保有設備・機器を計画的に地球温暖化係数が低い設備・機器への更新を実施した。
		技術開発支援・事業支援	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	研究所エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・技術開発（基礎研究含む）などを通じて環境貢献を継続的に具現化し、「少ない資源でより豊かな価値を提供する技術」「海外工場支援による環境負荷低減」を目標として設定し開発（研究）を推進している。
2	ENEOS（株）川崎製油所	クールビズの取組み	5/1～10/31	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	工場・事務所	地球温暖化防止および節電対策に貢献するため、クールビズの取組みを行った。”ユニフォームの軽装化”にも取り組んでいる。
		川崎国際環境技術展 出展	1/21～2/5	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	オンライン開催	川崎市主催「川崎国際環境技術展2020」へ参加（オンライン）し、環境への取組みを紹介した。
		省エネルギーの推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	工場・事務所	毎月エネルギー効率に関する事項を含む会議体を開き、エネルギー効率に関する状況をモニタリングし省エネ運転への改善活動を行っている。
		CO2の有効活用	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	工場	石油製品に付随して発生し大気へ放出していたCO2を回収し、ドライアイスとして有効活用を図ることにより、地球温暖化防止に取り組んでいる。
		夏の省エネルギー対策 クールビズ	5月1日～10月31日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	所内	所内冷房の設定温度を上げ、職員はノーネクタイ・ノー上着の軽装で執務
		夏の省エネルギー対策 事務所内	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	所内 他	始業前 昼休み中 事務所内の照明消灯 エレベーターホール、トイレ、事務所内の一部にLED照明

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
3	川崎商工会議所	当会館「川崎フロンティアビル」はCASBB Sクラス認証 *当会館は鹿島建設と当所が所有	平成24年7月竣工	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	川崎フロンティアビル	国土交通所支援のもと（財）建築環境・省エネルギー機構が開発したシステムで省エネや省資源・リサイクル性能といった環境負荷削減の側面はもとより、室内の快適性や景観への配慮といった環境品質・性能の向上を目的とし建築物の環境性能を総合的に評価・格付けする手法。 Sクラス認証は最高評価。
		川崎国際環境技術展 実行委員会 副実行委員長は当所会頭 *同技術展 企画部会は当所企画広報部対応	平成18年度より	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（第1回 同実行委員会より）	第1～10回「とどろきアリーナ」 第11回～「カルッツかわさき」	「川崎国際環境技術展」は、国内外の環境問題に即応する環境技術から地球環境問題を解決する最先端の環境技術まで幅広く展示を行い、川崎の地から国内外へ発信し、出展企業・団体と国内外の企業等とのビジネスマッチングの場を提供。
		川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議） 理事・副会長は当所副会頭 *同推進会議 運営委員会は当所企画広報部が対応	平成20年度より	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）	川崎市	市民や事業者など川崎市の多様な主体が一丸となって取組む温暖化戦略。「CCかわさき（正式名称 カーボン・チャレンジ）」の戦略の基本的な考え方は、環境と経済の調和と好循環を推進し、持続可能な社会を地球規模で実現するため全市をあげて取組むこと。
		「COOL CHOISE」セミナー開催（共催）	平成29年度より	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成29年より）	川崎フロンティアビル	開催に向け、調整することとする。
		「COOL CHOISE」賛同	平成29年度より	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成29年より）	川崎フロンティアビル	地球温暖化対策のための国民運動。2030年に向けて、省エネ・炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する快適な暮らしに繋がるあらゆる「賢い選択」をしていく。
		低CO2川崎ブランド等推進協議会 委員は当所副会頭 *同協議会 運営推進部会は当所企画広報部が対応	平成28年度より	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成29年より）	川崎市	市内企業が有する優れた環境技術によりCO2削減につながる製品・技術、サービスを認定・認証する「低CO2川崎ブランド」と「川崎メカニズム認証制度」について、市民、事業者、行政が連携・協働し、それぞれの強みを活かしながらより良い事業への発展を目指す。また、「低CO2川崎ブランド」等の認定・認証製品等の普及が、経済の活性化だけでなく市民生活を豊かにし、温室効果ガスの削減など温暖化対策に寄与するもの。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要	
	当所機関誌による低CO ₂ 川崎ブランド募集・結果周知	平成29年度より	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成29年より）	当所機関誌	標記ブランドの募集・結果について当所会員向け機関誌内にてPR。優れた環境技術の周知、発掘に寄与する（市内約6000会員、官公庁、全国主要都市商工会議所等に送付）。	
	ノー残業デイの実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	所内	毎週水曜日をノー残業デイとし、原則18時までに退所	
	ウォームビズ・クールビズの実施	ウォームビズ 12/1～3/31 クールビズ 5/1～10/31	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	本店及び各店舗	冷房設定温度を引上げ、職員はノーネクタイ等定められた範囲内での軽装で執務した。 暖房設定温度を引き下げ、職員はインナーウェアやセーター、ベスト等を着用し体感温度を上げる工夫をした。	
	環境に配慮した支店を新築、移転開店	3月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	百合丘支店	2021年3月にオープンした新店舗は、環境に配慮した建物となっています。省エネルギー性能を高めた建物である「ZEB Ready」の認証を受け、省エネルギー性能表示制度「BELS」では最高ランクである「5」を取得しました。電力は、実質再生可能エネルギー100%のプランを利用し、ロビーの一部には国産木材を積極的に使い木質化する等、環境に配慮した店舗となっています。	
	オフィス照明LED化	7月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	武蔵小杉支店	新店舗開設に伴いオフィス照明をLED化しました。	
	ウォーターサーバーの導入（マイボトル・マイカップ推奨）	11月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	本店及び各店舗	本店および各店舗にウォーターサーバーを導入。マイボトル持参を推奨することにより、各店から出るペットボトルごみの削減に取り組みました。	
4	川崎信用金庫	プラごみ削減への取組み	2021年1月～3月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	本部・営業店	オフィス内設置の自動販売機について、ペットボトル商品の廃止を実施しました。また、役職員のプラごみ削減への意識を高めるため、ごみの分別回収ボックスを全店舗に設置し、プラごみの分別に取り組みました。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		プラスチック削減への取組み	2021年2月～ 2021年3月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	本部・営業店	新型コロナウイルスの影響を受ける地元飲食店に対し、紙製のテイクアウト用容器を取り扱う事業者を紹介し、脱プラスチック化を推進しました。
		環境負荷低減への取組み	2020年9月～12月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	本部・営業店	コピー用紙(A3・A4)をFSC森林認証紙に切替えました。
		災害用備蓄品寄贈による食品ロスの低減	3月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	本部用備蓄品	賞味期限が残り1～2年程度のビスケットやクラッカーなどを公益社団法人フードバンクかながわへ寄贈。寄贈品は社会福祉協議会などを通じて、必要とされる方々に随時配布されています。
		脱炭素への取組み	3月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	本部	役員送迎車両1台を水素燃料電池車に入換えました。
5	協成電気株式会社	再生可能エネルギーの利用	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）	本社・各営業所	太陽光発電設備を設置し、省エネ運動、節電活動を実施している。
		二酸化炭素を削減環境に優しい取組み	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	各営業所	EV（電気自動車）を1台導入
		クールビズの実施	5月～9月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）	各現場	空調服（作業服）を貸与し、所内を適正な冷房温度にして地球温暖化対策への取組みを周知している。
6	(株) ケイエフピー	クールビズ、ウォームビズの実施	5月～9月 11月～3月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	事務所内	季節に応じた服装を着用することで、冷暖房エネルギーの消費量低減を図る。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
0	(株)アトエス	照明のLED化	12月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	事務所内	照明42基を蛍光灯からLEDに変更。
7	佐野デザイン事務所	CC等ワカエコ暮らしこフェア	8月2日、8月3日、9日、10日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）	等ワカ陸上競技場	スタジアム前で毎年開催されているCC等ワカのイベントへ、川崎市枠で出展。モノづくりワークショップで参加者へ、エコとデザインを身近に感じる体験を提供した。
		環境に配慮したエコデザイン緩衝材クッションサンの企画製造販売（かわさきモノづくりブランド・低CO2ブランド認定）	1～12月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	日本国内	つくるエコ、使うエコ、捨てないエコで、2011年に商品化したクッションサン。新たに紙を素材したリーヴスティーなど新シリーズを発売開始。
		銚子SDGs探究学習コンテンツ制作・デザイン	2020年8月～2021年3月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	千葉県銚子市	新たなキーワードとして必須のSDGs。各地でSDGsを自分ごととして学ぶ機会が増えつつあります。銚子商工会議所の依頼もあり探究学習の教材・ワークショップ・デザインブランディングを作成。今後は川崎市でも展開していきたい。
8	JFEスチール株式会社	製造プロセスにおける先進技術の導入による省エネルギーの推進	令和2年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	東日本製鉄所（京浜地区）	生産動向・電力需給見通しを見極め、有効な取組みを実施
		節電対策の推進	令和2年度	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	東日本製鉄所（京浜地区）	継続的に有効な節電対策を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・クールビズ期間の拡大 ・廊下の消灯 ・空調温度の適正化 ・昼休みの消灯・OA機器停止
		容器包装プラスチックのリサイクル	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成12年より）	全社	容器包装リサイクル制度に則り、各自治体から容器包装プラスチックを受け取り、高炉還元剤、コークス炉化学原料、材料リサイクルを行い、再資源化する。材料リサイクル製品の「NFボード®」は、低CO2川崎ブランドに選定されると共に、川崎メカニズム認証も取得している。
		リサイクルプロセスの効率化による省エネルギーの推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成12年より）	全社	容器包装プラスチック処理プロセスの効率化により、電気、Cガス、蒸気、化石燃料、用水の削減を図り、省エネルギーを推進している。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
9	JFEプラリソース株式会社	クールビズ ウォームビズの実施	クールビズ(5月～10月) ウォームビズ(12月～3月)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成21年より)	全社	クールビズでは空調の室温を原則28度、ウォームビズでは20度以下とすることを継続し、節電に努めている。
		事務所節電の実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成21年より)	事務所	昼休みの全消灯、必要時以外の消灯により事務所の節電に努めている。
		工場見学の受け入れ	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成12年より)	全社	毎年多数の国内外の見学者を受け入れ、当社の事業内容を紹介すると共に、容器包装プラスチックリサイクルについて理解頂き、資源循環、環境保全の大切さを啓発している。
		グリーン電力証書	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成27年より)	全社	グリーン電力証書を購入し、CO2削減に貢献する。バイオマス発電による電力20,000kwhを購入した。
		工場照明のLED化	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成29年より)	工場	前年度工場内照明をLED化した。H30年度は工場周りの照明もLED化し、更なる電力削減を図った。
10	株式会社JTBC川崎支店	節電啓発活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	社内	地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、クールビズ、ウォームビズの取組みを実施。『空調の適正温度設定』、『就業時の服装基準の緩和』を呼びかけました。
		出前授業	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続 (平成 年より)	学校	探究活動の一環とし、SDGsをテーマに講演、ワークショップ学校にて実施。『今日から行動に移す』をゴールとし、SDGsの基礎を学習して頂きました。
		地球いきいきプロジェクト	2021/3/26	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	オンライン	“世界自然保護基金による節電キャンペーン” EARTH HOUR” に合わせ、SDGsの基礎を理解した上、私たちが住んでいる川崎市の取組を学びました。また” EARTH HOUR” にてご利用頂ける環境に配慮したゆり(ミヨウ)作りを各ご家庭で体験頂きました。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
11	東京ガス株式会社	環境イベントへの出展	①10/10 ②8月【リモート開催】 ③11/22 ④8月【リモート開催】	□ 新規 ■ 継続 (①令和元年より) (②平成24年より) (③平成27年より) (④平成24年より)	①I口暮らしこフェア@中原区【台風のため出展中止】 ②I口暮らし@多摩区【リモート開催にコンテンツ提供】 ③かわさき企業市民交流Day@川崎区【11/22】 ④おうちで楽しもう「科学とあそび幸せな一日」【リモート開催にコンテンツ提供】	①と③…廃材となった、ポリエチレン製ガス管の端材を使っの万華鏡作りのブース出展(リサイクル活動の啓蒙)。体験を通して地球環境問題(温暖化対策)について学んでもらう。 ②と④…当社HPの「おどろき!なるほど!ガスワールド」 https://www.tokyo-gas.co.jp/kids/ (子ども向けコンテンツ)にリンクしてもらい、環境イベントに活用いただいた。
		地球温暖化防止啓発に係る出張授業	通年 (7校、16クラス)	□ 新規 ■ 継続(平成14年より)	川崎市内小中学校への出張授業	授業内容(プログラム)省エネ&食育 ・燃料電池って何だろう(2校、3クラス) ・ガスの歴史とくらしの変化(1校、2クラス) ・はじめよう!エコ・クッキング講義(2校、7クラス) ・SDGs関連授業(1校、3クラス) ・NEDO水素スクール・燃料電池授業(1校、1クラス)
		事業所内(川崎ビル)の取組	通年	□ 新規 ■ 継続(平成26年より)	東京ガス川崎ビル	昼休み時間の職場内消灯、不使用場所の消灯の徹底(供用部人感センサー活用)、ゴミ分別の徹底など、「川崎ビル生活マニュアル(川崎ビル安全衛生環境委員会策定)」に基づき、川崎ビルに働く東京ガスグループ全員(約200名)が省エネ行動を実践。
		地球においしい「エコ・クッキング」の開催【環境局_家庭教育学級】	3月10日	□ 新規 ■ 継続(平成18年より)	平間小学校	小学校PTA、保護者の方対象に実施 ・環境局減量推進課様による環境講話 ・エコクッキングのレクチャー
		環境に配慮した食の取組	コロナ禍で料理教室閉鎖のため、年度内開催なし。	□ 新規 ■ 継続(平成18年より)	キッチンランド川崎【東京ガス川崎ビル】	料理教室「東京ガスキッチンランド川崎」において、料理を通じて身近なエコな取り組みを指導し、ご家庭の環境意識の向上やCO2削減に貢献するもの。 ●環境省「体験の機会の場」認定事業
		・イベント参加 第8回かわさき環境フォーラム	12月13日	□ 新規 ■ 継続	高津市民館 ノクティール2 11,12階	・(株)JERA川崎火力発電所と合同で参加し、手回し発電機やおもちゃの発電機を使用した発電体験を実施 ・発電所オンライン見学会の募集を実施

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
12	東京電力パワーグリッド株式会社	・イベント参加 多摩区エコフェスタ	夏休み期間	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	多摩区HP	・例年、大きなうちわで風力発電体験を実施していたが、コロナによるイベント中止に伴い、多摩区HPに尾瀬の環境・動植物保護の取組を紹介 (東京電力は、尾瀬国立公園の約4割の土地を所有しており、長年にわたり自然保護活動に取り組んでいます)
		・イベント参加 知ろう!学ぼう!かわさき企業市民交流Day	11月22日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎ルフロン	・(株)JERA川崎火力発電所と合同で参加し、手回し発電機やおもちゃの発電機を使用した発電体験を実施 ・発電所オンライン見学会の募集を実施
		・事務所の環境対策	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	事務所建物 (市内5事業所)	・クール(ウォーム)ビズ (夏:6/1~9/30 冬:12/1~3/31) ・照明(LED化、間引き、昼休み消灯) ・空調温度適正運転等 ・ノー残業デー設定(毎週水曜日) ・ゴミの分別 ・節水
		・EVの普及促進	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	川崎支社	・EV100へ加盟 2030年までに業務車両のEV化100%を目標 (中間目標:2025年までに業務車両の50%EV化)
13	東芝エネルギーシステムズ(株) 浜川崎工場	設備投資による省エネ 施策の展開	左記記載	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	工場内	空調・照明設備更新等計画的な省エネ投資を実施。
		ピーク予測に基づいた 生産方式見直しによる 施策の展開	年間を通じて	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	工場内	夜間/休日電力量の見える化などピーク予測、デマンドレスポンス対応を受けた省エネ活動を実施。
		全員参加型の省エネ 施策の継続実施	年間を通じて	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	工場内	工場長メッセージの発信(6月:環境月間、2月:省エネ月間)、省エネ推進部会による活動啓発、パトロールの実施、一斉退社日/臨出無し日徹底などによる従業員意識の高揚、空調抑制照明の間引き/不要照明の消灯、個人PCの電源停止/エコモード設定、全員参加型の取り組みを実施。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
14	日本合成樹脂(株)	日本合成樹脂(株) 工場		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	工場及び事務所等	昼休みの消灯を通年実施 工場内LED化を計画的に実施中
15	日本電気株式会社 玉川事業場	9号館スマートビル化推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	玉川事業場	9号館を設備リニューアルに併せてスマートビル化構築実施。 導入した設備を継続運用。 ・高効率受電設備の更新 ・Low-Eガラス ・外壁遮熱塗料による断熱強化 ・太陽光発電、小型風力発電の創エネルギー設備 ・中型蓄電池導入（164kWh）
		照明LED化	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	事業場LED化 ・約23823灯の蛍光灯をLED化（累積）
		節電対策の推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	①空調・熱源の省エネチューニング改善 ・空調機チューニング 温度・運転時間・間引き運転見直し OAC空調・VAV制御調整 ・冷凍機設定温度変更 ②チラー/ターボ冷凍機（熱源設備）運用改善 ・送水温度変更などによる運用最適化 ③ベース照明の省エネ ・照明間引き ④エレベータ運転台数削減
		変電設備更新及び再編	6月～	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	・54号館の変電設備更新（高効率トランス導入） ・40・50号館変電設備更新及び統合化（台風被害の復旧対応）
		省エネ節電啓発活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	①クールビズ・ウォームビズ（通年）

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
16	日本電産株式会社	川崎市『スマートライフスタイル大賞』奨励賞（省エネ貢献賞）	10/30	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	社外	昨年に続く受賞。 当研究所では2014年の新社屋竣工時よりさまざまな電力使用量削減策を継続して実施し、一連の電力削減活動による成果（光熱費削減分）を再生エネルギー購入に繋げる取り組みを行っています。その結果、2019年8月には年間電力使用量の約25%を、更に2020年8月からは100%を再生エネルギーで賄いRE100対応の研究所を実現することが評価されました。
		当社CSR活動の事例紹介	2/16	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	社外	第9回スマートライフスタイル大賞の奨励賞を受賞したことに連して以下二つの企画で当社事例紹介を行いました。何れも川崎市（環境局地球環境推進室から）の推薦を頂いて実現しました。 ①神奈川県・横浜市・川崎市が共同で開催する『事業活動 省エネルギー対策セミナー』に登壇し、特別な設備投資をすることなく100%再生エネルギーの研究所になった足掛け7年に及び省エネの取り組み内容を披露しました。コロナ禍のためオンラインセミナーとなり、2月16日神奈川県のHPに講演の様子がYoutubeで、公開されました。 ②2月16日13:00-13:30放送の FMかわさき「クールチョイス」という生番組にお招き頂きました。このプログラムは川崎市内の市民・事業者と行政の地球温暖化対策や気候危機に関する取り組みを紹介する番組で、NR/Cの省エネの取り組みとNidecの環境方針等を紹介しました。
		日本赤十字社 神奈川県支部「銀棒感謝状」	11/13	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	社内	本感謝状は5年以上継続的に献血の協力を行った企業に対して感謝の意を表すための表彰制度であり、足掛け7年以上にわたる継続的な献血活動が評価されました。 コロナ禍で献血協力を辞退する企業・大学が増えている中で、今年度（2020年9月）も実施した献血活動に対して感謝のコメントを頂きました。
		グリーン電力契約	2020年8月～	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（令和元年より）	社内	2019年8月より環境負荷低減のため再生エネルギーを導入して年間電力使用量の約25%につきグリーン電力購買契約を結んでいたが、2020年8月からは使用する全電力を100%再生可能エネルギー電力へシフトさせた。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
	献血	2020/9/23, 2021/3/29	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成26年より）	社内	毎年9月と2月の年2回、神奈川県赤十字血液センターから献血バスを派遣頂いて、献血活動を実施。 9/23 受付41名（献血者39名） 3/29 受付21名（献血者19名） ⇒ 3月は緊急事態宣言解除直後であった、半日のみ実施。
	小中学学校との連携による教育活動（環境授業）	10/6、11/11、 11/17	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成27年より）	社内	次世代教育や地域貢献のため ・自動車産業インタビュー 小学校教諭3名 ・職業onlineインタビュー 中学2年生 7名
	コンタクト空ケース回収	常時回収ボックス設置	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成30年12月より）	社内	HOYA(株)のコンタクトレンズ空ケース回収・リサイクルプロジェクトに賛同 12月28日 :6.14kgをHOYA株式会社 アイケアカンパニー（コンタクトのアイシティ）へ送付済
	環境美化活動	2020/10/23	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成26年より）	事業所前の歩道植栽（川崎市管轄）	10/23 館外清掃（草むしり・小石拾い） その他、日常的に朝清掃時に確認
	オフィス照明LED化	令和2年度中	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎工場 本館15階 本館16階	オフィス照明のLED化を推進。
	海洋プラスチックごみ問題への取組み	令和2年度中	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（令和元年より）	川崎工場	社内喫茶エリアでのプラスチック製品の使用廃止と、コンビニでのレジ袋廃止を実施。また、敷地内設置の自動販売機からペットボトル製品の廃止を実施。
	冷凍機更新	令和2年6月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	川崎工場	老朽化した冷凍機（1台）を更新。地球温暖化係数が1（CO2と同じ）である、新冷媒HFO-1233ZD(E)を採用。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
17	富士通株式会社	栗木山王山緑地保全活動	令和2年7月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	栗木山王山特別緑地保全地区	川崎市が保有する栗木山王山特別緑地保全地区（麻生区）において、保全管理計画の策定から川崎市と協働で管理し、荒廃林の手入れ作業を実施。
		出前授業	令和2年11月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	東小倉小学校	本プログラムは、学校での事前学習授業とオンライン授業の2部構成となり、オンライン授業では、児童・生徒からの課題発表や質問に対し、弊社講師が回答やコメントをするやり取りを繰り返す。 題材「家庭でできる消費電力を減らす工夫」について、世界の環境問題改善に向けた企業の省エネの取り組みを学び、この活動を通し、他者と協力して問題を発見し、解決策を考え実践する創造性や問題解決能力が養われることを期待する。また、企業人と接し、仕事における苦勞、やりがいを知る機会を提供している。 令和2年度は、東小倉小学校5年生83名に実施。
		体験の機会の場	令和2年11月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	新城小学校	「環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律」に基づき、環境教育等に取り組む事業所として「環境教育等に係る体験の機会の場」に2013年から認定。 令和2年度は、新城小学校5年生150名に実施。（出前授業と同じ内容）
18	三井不動産株式会社	スマートライフプロジェクト 学ぼうあそぼうCOOL CHOICE ひろば	10月10日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（2016年より）	ラゾーナ川崎プラザ	親子向けにLEDランタンの工作やCOOLCHOICEクイズなどのワークショップと東芝未来科学館からの配信によるオンラインセミナーとのハイブリッド型イベントを実施。温暖化防止をはじめとする持続可能なライフスタイルについて地域住民に啓発し、実践を促す。
		年間を通しての環境に関する展示及び講座の開催	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	CCかわさき交流コーナー	SDGsや脱炭素等も意識し、数カ月に一度テーマを変えた普及啓発展示と関連講座を開催した。（講座に関しては、コロナ禍での開催となった為、オンラインを積極的に取り入れた。）
		第8回かわさき環境フォーラム/環境エネルギー・ラボ2021 in たかつ 開催	12月13日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成25年より）	高津市民館11階	市民団体・事業者・行政各部署の協力を得て、環境に関するワークショップ等を開催した。 令和2年度も前年度に引き続き世田谷区との連携事業である環境エネルギー・ラボとのWネームで開催した。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
19	川崎市地球温暖化防止活動推進センター	広報紙やSNSを利用した普及啓発活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	川崎市地球温暖化防止活動推進センター	広報紙（エコちゃんず通信）・メルマガ・instagram等を通して、地球温暖化等、環境に関する情報発信をしていく。
		学校向け環境出前授業の実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	市内小学校等	川崎市地球温暖化防止活動推進員プロジェクトが中心となり、センターと連携しながらSDGsも踏まえたなかで、地球温暖化や自然エネルギー、3R等についての出前授業を実施した。
		小学生向け環境教材の制作	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（令和2年より）	市内小学校等	主に小学5年生を中心に食品ロスやプラスチックごみ問題等の7テーマに分けたテキストとワークシートを一式にした教材「みんなでつくる“暮らしのエコ化計画”」を制作した。（ファイル挿入方式とし、今後も適宜改版が可能な仕様とした。）
		うちエコ診断	1月・2月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	川崎市役所庁舎等	コロナ禍での実施となった為、非対面を考慮し、WEB会議システム（ZOOM）を利用し、19件を実施した。
		2020年度あさお自然エネルギー学校「～海から見る地球～」	10月31日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より）	麻生区役所	プロダイバー・環境活動家の武本匡弘さんを講師に、気候変動と海洋プラスチック問題に関する講演会を開催した。
		夏休み環境イベント「ペットボトルで風力発電機を作ろう！」	新型コロナウイルス感染症により中止	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成25年より）	麻生区役所	ペットボトルを使用した工作から風力発電の仕組みを学ぶ小学生向けの夏休み環境イベント。
		おひさまと遊ぼう	9月19日 新型コロナウイルス感染症により中止	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	麻生区役所（第7回あさお子育てフェスタ）に出展）	太陽光を動力とする器具の実演等
		麻生区民まつり	10月11日 新型コロナウイルス感染症により中止	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より）	麻生区役所	ソーラークッカー等の展示、白熱電球とLED電球の消費電力の見える化などによる実演等

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
20	麻生区クールアース推進委員会	施設見学会	新型コロナウイルス感染症により中止	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	市内環境関連施設	市内環境関連施設を大型バスでめぐる施設見学会
		「自然エネルギーイルミネーション」	12月22日～25日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成17年より）	麻生区役所ロビー	太陽光発電によるイルミネーションをクリスマスツリーに点灯
		麻生区役所太陽光発電設備設置18周年記念イベント「～気候危機と新型コロナウイルス～」	2月1日 新型コロナウイルス感染症により7月に延期	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	麻生区役所	東京大学教授の高村ゆかりさんを招いた講演会
		出前授業	新型コロナウイルス感染症により中止	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成16年より）	区内保育園	出前シアター「地球があぶない」、「おひさまと遊ぼう」（ソーラーおもちゃの実演・ソーラークッカー（太陽光調理器）での調理）の実施
		出前環境講座	11月21日、27日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成30年より）	神奈川ネットワーク運動・あさお「気候変動学習会」、グループ「わくわく会」	麻生区民や市民活動団体向けの地球温暖化や自然エネルギーについての出前講座を開催した。
21	NPO法人アジア起業家村推進機構	AI顔認証システムによるWEBセミナーの開発 ロボ支援		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	開発は川崎市内。販売は全国。	川崎市アジア起業家村入居卒業企業と川崎市内理事企業のコラボにより、一般社団法人日本医師会の高度な顔認証を行うWEBセミナーを受託し、70万人の医師が往復する交通に伴う、CO2を削減することに成功する予定。
		IoT自動販売機（特許）の開発、販売支援		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	開発はスタートは川崎市内、現在は藤沢市、販売は神奈川県内市町村から全国市町村	鍵和田芳光IDEA（NPO法人アジア起業家村推進機構）参与（慶應義塾大学SFCインテリジェントソリューションズ常務理事、グローキープ（株）社長）開発のIoT自動販売機（特許）は、今までIDEA関連の展示会（川崎含む）などでビジネスマッチングに努めてまいりましたが、湯河原町、松田町での採用が決まりました。今後の成果に期待します。農産物や名産品などの生産、収穫から販売、お届けまでをUNIOSSシステムにて一気通貫に行うことによって、合理化を図り、物流などに伴うCO2削減に貢献する。また、ふるさと納税の手続きを合理化する。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
22	「エコシティたかつ」推進会議	「エコシティたかつ」推進事業	令和2年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より）	高津区内各所	区内市立小学校等で学校ピオトープを活用した環境学習支援、「エコシティたかつ」推進フォーラム、健全な森づくりを体験する「たかつ水と緑の探検隊」（下作延小学校が参加）などを実施した。
		高津区環境まちづくり普及啓発事業	令和2年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より）	南原小学校	「小学校敷地丸ごと3D化プロジェクト」として、3次元スキャナーを用いて測定した南原小学校周辺地域の3次元データを用いて南原小学校で出張授業を行った。
		マルイファミリー溝口店からの寄付金	令和2年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成22年より）	マルイファミリー溝口店	マルイファミリー溝口店が実施している「みんなで“MY BAG” 持参キャンペーン」（買い物時にレジ袋を辞退すると3円を環境保全活動に寄付）の寄付金を受け（紙袋有料化に伴い6月で終了）、活用する。令和2年度は5,755円の寄付を受けた。
		「たちばな農のあるまちづくり」推進事業	令和2年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より）	橘地区を中心とした高津区内	「高津さんの市」においてエコバックの持参を周知した。また今年度よりチラシやパンフレット等の配布をレジ袋の使用を廃止した。
		花と緑のたかつ推進事業	令和2年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	高津区役所周辺他	区内各所にコンテナガーデンや花壇を設置し、その維持・管理を区民と協働で行い、花と緑のまちづくりを推進した。
23	かわさきかえるプロジェクト	廃食用油回収事業	毎月（コロナの影響で区役所等公共施設では実施できなかった月もありました）	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成17年より）	区役所、公共施設、魚	川崎市民石けんプラントと連携し、使用済みてんぷら油の回収、未使用植物油（賞味期限切れ）の回収を継続して行なった。年間回収量：9234.2リットル
		菜の花プロジェクト	6/8, 11, 12, 7/26, 9/9, 10, 30, 10/4, 5, 6, 7, 11/26, 27, 30, 12/1, 17, 3/4, 7, 10, 12	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	麻生区	地域の農家やボランティア、商店の協力で、菜の花を植え菜種を収穫して搾油し、家庭で料理に使ったり商店で利用して、絞りは肥料などに使い、廃食用油は回収する。地産地消の取組みとして地域の小学校での環境教育や親子料理教室なども行なっているが、令和2年はコロナにより実施できなかった。
		せっけん講座	10/13, 22, 26, 11/3, 6, 20, 24, 12/4, 6, 11, 12, 16, 17, 2/12, 15	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	各方面市民団体の会議室、オンライン	「台所からの地球温暖化ストップ」「一人ひとりの暮らし方からローカルSDGsにつなげる」をコンセプトに、河川や海を汚さず、環境と体に優しいせっけんを使った洗濯術や掃除術などを広める講座を実施。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
24	川崎市地域女性連絡協議会	段ボールコンポストの利用推進	通年	□ 新規 ■ 継続（平成23年より）	教育文化会館内 川崎市地域女性連絡協議会事務所	生ごみ堆肥化「ダンボールコンポスト」によりゴミの減量をすすめる。コンポストに必要な基材、段ボール箱などの取り扱いをしている
		廃食油の回収と石けん利用の推進	通年	□ 新規 ■ 継続（平成11年より）	同上	川崎市民石けんプラントが製造している安心安全な「きなりっこ」の普及啓発
		LEDキャンドルナイトの実施	中止		川崎駅前集合住宅	19時から22時までロビーの照明を消し、LEDキャンドルを点灯する。地球環境のこと、平和な未来を考えるきっかけにしよう。
25	かわさき市民共同おひさまプロジェクト	自然エネルギー設置事業／民間施設、マンションへの設置を支援する活動	①6月25日 ②2月22日 ③2月15日、3月8日 ④2月～3月	■ 継続（平成28年より）	川崎市内	①太陽光発電を低コストで設置できる屋根を知るために、建築士を講師に屋根の勉強会を実施 ②設置業者を講師に自家消費太陽光発電の勉強会実施 ③川崎市の農家からの要望を受け、ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）学習会実施 ④自家消費中心の太陽光発電を福祉施設に設置提案するため、設置に適した施設調査に着手した。
		おひさま1号機、2号機対応	随時	■ 継続（平成20年より）	①川崎市国際交流センター ②川崎フロンターレ麻生クラブハウス	1号機の発電量測定、2号機の集熱量測定を継続し、1、2号機とも正常に稼働していることを確認している。
		各種イベントにおける普及啓発事業	①9月19日 ②12月13日	■ 継続（平成20年より）	川崎市内	①「おひさまフェス×星空上映会2020」はコロナ対策をして開催され、「再エネ&防災ひろば」に出展した。 ②かわさき環境フォーラムに出展し『自然の電気』の選び方講座を実施した。
		情報発信事業	2月	■ 継続（平成20年より）	川崎市内	プロジェクトレターNo.18を作成し会員及び自然エネルギー事業の協力者に送付した。作成したレターを当プロジェクトのホームページに掲載し、情報発信を行った。
		行政や社会への提案・提言事業	通年	■ 新規		2020年9月に川崎市が出した「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050(案)」にパリックコメントを提出し、賛同団体として登録した。SDGsを推進する団体として「かわさきSDGsパートナー」に登録した。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
	川崎地域エネルギー市民協議会の構成団体としての活動	通年	■ 継続（平成28年より）	川崎市内	①「脱炭素戦略のさらなる進展を求める陳情」提出 ②川崎市が実施した公共施設の屋根貸しによる太陽光発電設置に市民協議会として応募しており、設置実現に向けての準備活動を行った。
	関連団体との連携した活動	通年	■ 継続（平成28年より）	川崎市内、他	再生可能エネルギー普及の目的を共有する、川崎地域エネルギー市民協議会、NPO法人市民電力連絡会に参加し、情報の共有を図りながら活動を推進した。CCかわさきエコ会議理事会に参加し、参加団体と情報交換を行った。
26	NPO法人 川崎フューチャー・ネットワーク	再生可能エネルギー紹介	□ 新規 ■ 継続（平成23年より）	おひさまフェス&星空上映会	「再エネ+防災ひろば」開催。再生可能エネルギー、省エネ、エネルギーミックスなどを、パネルなどで紹介、クイズも実施。 （多摩憲法まつり、公害フェスタ、どんなもんじゃ祭り→新型コロナにより開催中止）
		木質バイオマスペレットストーブ実演	□ 新規 ■ 継続（平成23年より）	おひさまフェス&星空上映会	木質ペレットを使って、焼き芋などを作り、木質バイオマスの活用による森林の手入れ、その効果、森林の適正管理によるカーボンオフセットの仕組みなどを紹介。自然エネルギーを体感してもらう。 （多摩憲法まつり→新型コロナにより開催中止）
	エコショッピング・クッキングの推進		□ 新規 ■ 継続（平成15年より）		普及啓発活動を自主企画で実施し、「夏休み自由研究」「多摩エコフェスタ」にて子ども対象で行う。「暮らしのセミナー」等を通して実施。
	学校への出前授業	7/1、7/28、8/25、9/7、9/8、10/22、1/25、2/22、12/2、12/7、1/15、1/25、3/3、	□ 新規 ■ 継続（平成15年より）	戸手小、旭町小、田島中学、向丘小、平小、東小田小、東小倉小、上作延小、川中島小、	「地球温暖化」「エコショッピング・クッキング」「食品ロス」「旬と地産地消」「食べ物をめぐる旅」「もったいない鬼ごっこ」「環境ラベルゲーム」「エコ暮らしでストップ地球温暖化」
	エコショッピング・クッキングの推進		□ 新規 ■ 継続（平成15年より）		普及啓発活動を自主企画で実施し、「夏休み自由研究」「多摩エコフェスタ」にて子ども対象で行う。「暮らしのセミナー」等を通して実施。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
27	グリーンコンシューマー普及会議	学校への出前授業	7/1、7/28、8/25、9/7、9/8、10/22、1/25、2/22、12/2、12/7、1/15、1/25、3/3、	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より）	戸手小、旭町小、田島中学、向丘小、平小、東小田小、東小倉小、上作延小、川中島小、	「地球温暖化」「エコショッピング・クッキング」「食品ロス」「旬と地産地消」「食べ物をめぐる旅」「もったいない鬼ごっこ」「環境ラベルゲーム」「エコ暮らしでストップ地球温暖化」
		マイバッグづくり		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成12年より）		マイバッグに絵柄を描いて、買い物にマイバッグ持参を呼びかける。
		プレーメン商店街との協働、1店1エコ運動の推進、夏休み自由研究、消費生活展、環境フォーラム、環境エネルギー等、各種イベント	7月、9/1、9/17、10/10、11/1、1/14、3/20、	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	高津市民館	行政や市民館の自主学級・商店街等と協働し、自主企画などグリーンコンシューマーの普及活動を展開する。WEB参加、講演会実施。「環境ラベルについて知ろう」「Mottainaiパーティー」
		DVDでエシカル消費等を学ぶティータイム	6/23、9/22、10/27、11/24、12/15、2/23、	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	高津市民館	エシカル消費とは、地球環境や人、社会、地域に配慮した消費行動。1時間ほど映像を見ながら楽しく学ぶ試みをする。
		学校給食用の牛乳パックのリサイクル推進	7/8、	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	東小倉小、	以前はリサイクルされていた牛乳パックが現在の焼却の処理から、再びリサイクルの輪に戻し、3Rと脱炭素社会の取り組みを推奨する。
		オンライン講座	8/29、3/20、	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	高津市民館	「環境ラベル」講座
						参考：コロナ禍のため、グループワークからスライドトークへ切り替え、ppt使用が多くなったが好評を得ている。消費者行政センター冊子作りや大学の教材づくりに協力するなど新たな展開もあった。
～	NPO法人みどりなく	みどりなおさんぽ～なかはら子ども自然観察会～	8月16日、11月29日、1月17日、3月22日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成30年より）	等々力緑地、多摩川河川敷	主に未就学児～小学校低学年の子どもと保護者を対象に、季節ごとに関催し、身近な生き物や自然の大切さを学ぶ。 ※中原区市民提案型事業

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
28	らし	環境エネルギーラボin せたがや	10月31日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	オンライン	小学校低学年対象に、身近な公園で集めた落ち葉などを集め、フロッタージュやコラージュを楽しんだ。前半に森林保全のはなし、自然観察員より、葉っぱの種類などの説明等を行った。
29	(一社)神奈川県トラック協会	ドライバー向けエコドライブ講習会	年5回予定の内 1回開催 4回は新型コロナウイルスの影響により中止	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成12年より）	Y-CC	受講者の効果測定を実施したところ、平均で22.9%の燃費改善効果があった。 (平成12年度より延べ受講者4,769)
		エコドライブリーダー養成講座	年2回予定の内 2回共に新型コロナウイルスの影響により中止	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）		社内のエコドライブ活動を推進する人材の育成を図るため、かながわエコドライブ推進協議会と共催する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止とした。
		日常点検講習	年4回予定の内 4回共に新型コロナウイルスの影響により中止	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成27年より）		エコドライブに必要な日常行う車両の維持管理方法並びに環境に配慮した車両の使用方法を習得するため開催する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止とした。
		エコドライブ診断器（セーフティナビ）の貸出し	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		エコドライブ診断器（セーフティナビ）を6台配置した上で、会員事業者に貸出し、広範的にエコドライブの意識を浸透させた。
		交通環境セミナー	年1回開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	かなっくホール	関係機関・一般県民等に業界が取り組んでいる交通環境対策等を広範的に周知するため、「交通環境セミナー」をかながわエコドライブ推進協議会と共催する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止とした。
		グリーン経営認証制度促進助成事業	6月～2月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		グリーン経営認証制度の普及拡大を図るため、新規認証取得事業者・更新事業者を対象に係る費用の一部を助成した。
		車内ゴミのポイ捨て防止啓発の推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		運転者のモラルの向上並びにグリーン経営認証取得に係る評価項目の従業員に対する環境教育を推進するため、車内ゴミのポイ捨て防止に係るチラシを各種研修会等にて会員事業者に配布した。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		キー抜きロープの普及促進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		アイドリング・ストップを推進するため、会員事業者に配布するとともに、当協会の環境への取組を広範的にPRするため、啓発物として配布した。
		蓄熱マット等の助成	6月～2月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		アイドリング・ストップの推進に有効な蓄熱マット・蓄冷クーラー等の普及拡大を図るため、会員事業者に対して導入費用の一部を助成した。
30	一般社団法人 川崎建設業協会	(一社)川崎建設業協会	10月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	(一社)川崎建設業協会 事務局	脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」賛同
		会員企業への広報活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	川崎工業振興倶楽部 ホームページ	会員企業にとって「有効で有意義な情報」を入手の都度、倶楽部のホームページに掲載し、情報提供による広報啓蒙活動を実施した。Ex「ccかわさきエコちゃんずメールマガジン」「スマートライフスタイル大賞受賞会員の紹介」等
31	川崎工業振興倶楽部	事務所内エコ活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より)	川崎工業振興倶楽部 事務局	倶楽部事務所は「川崎市産業振興会館」にあり事務局長のみ勤務している。省エネに関しては同会館の方針に従い「照明・空調・PC」の節電を実践した。省資源に関しては事務用品類の購入の際「エコ製品」を対象に選定している。
		「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	川崎工業振興倶楽部 事務局	「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」活動に賛同を宣言し、事務室内にロゴマークを掲示し事務室の省エネを推進した。
		エコ化事業補助金の会員向け説明の実施	6月～	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より)	川崎市産業振興会館	当会での会合時等において、外部委員会活動の報告等として同制度の説明を行い、周知を図る。
32	川崎市工業団体連合	ホームページ等を通じた、節電・省エネ支援事業の紹介	6月～	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	当会ホームページ等	国や川崎市から節電対策が示された場合や、省エネ等に関する補助事業等について、当会の会合時や、ホームページ、加盟団体へのメール等により、会員への周知を行い、節電・省エネ対策を呼び掛けていく。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
32	会	事務所節電の実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	川崎市産業振興会館 内 当会事務室	・昼休みの全消灯 ・必要時以外の事務室50%消灯 などにより事務所の節電に努める。
		啓発リーフレットなどがあるときは、会員への周知に努める。	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	川崎市産業振興会館 ほか	事務室への掲出および会議等での配布。
33	川崎市商店街連合会	商店街街路灯のLED化の推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より）	市内商店街	水銀灯の街路灯をLED化し、使用電力量の削減を実現している。
		事務所の節電実施	3月から	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	産業振興会館内事務 所	・電気ポットの使用を中止 ・昼休みの事務所消灯
34	川崎新エネルギー振 興協会	第13回川崎国際環境 技術展	1月21日～2月5 日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）	オンライン	市内環境産業を国内外に発信する展示会に出展し、当協会の取組 情報をオンラインブース上で紹介することにより、当協会のPRお よび新エネルギー技術の普及促進に務めた。
		テクニカルショウヨコ ハマ2021	2月15日～2月 26日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	オンライン	オンライン見本市「テクニカルショウヨコハマ2021」に出展 し、当協会の取組情報をオンラインブース上で紹介することによ り、当協会のPRおよび新エネルギー技術の普及促進に務めた。
35	一般社団法人 川崎 市電設工業会	蛍光灯実質製造中止に 伴うLED照明への切り 替えについての啓発活 動		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	会員各社	蛍光灯実質製造中止に伴うLED照明への切り替えについてPRや周 知活動を行う ①啓発ポスターの作成・掲示協力依頼 ②地域紙（タウンニュース）への広告掲載
		低炭素社会実現に向け た気候変動キャンペー ン「Fun to Share」 への参加	平成26年4月より 継続して実施	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成26年より）	会員企業の店舗	環境省「Fun to Share」に参加し低炭素社会の実現のため、 LED照明等の高効率照明、インバータ式冷凍・冷蔵、空調機器等 の省エネ機器、太陽光発電装置等の自然エネルギー等の導入を進 めることにより省エネルギー対策に取組んだ。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
36	(一社)日本フランチャイズチェーン協会	クールビズの取組み	5月～9月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成25年より)	会員企業の店舗	地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、会員企業に対してクールビズの取組みを呼び掛けた。会員企業では”店内を適正温度に設定”、”ユニフォームの軽装化”等、各企業がそれぞれの取組みを行った。
		ウォームビズの取組み	11月～3月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成24年より)	会員企業の店舗	地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、会員企業に対してウォームビズの取組みを呼び掛けた。会員企業では”店内を適正温度に設定”するとともに、お客様に対して”あたたかい商品”の販売を行う等、各企業がそれぞれの取組みを行った。
37	聖マリアンナ医科大学	空調設備更新	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	病院本館	老朽化した機器を更新することで設備の効率化を図った。
		誘導灯LED化	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成26年より)	看護専門学校	劣化した誘導灯をLEDタイプに更新した。
		蒸気のドレン回収率管理	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年より)	キャンパス全体	機器の点検の他、発生蒸気量と還水のドレン回収率を管理することで、蒸気、ドレン還水の漏れを判断し、漏れ箇所を修理することでエネルギーロスの削減を図った。
38	洗足学園中学高等学校	ごみの減量	日々	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続 (年より)	洗足学園中学高等学校校舎	ごみ箱を撤去しました。生徒は、自分で出したごみを持ち帰ります。ごみを最小限にしようという行動に繋がります。
		放課後自習教室を学年に1教室にまとめる	日々	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (2011年頃より)	洗足学園中学高等学校校舎	居残り可能な教室を指示することで、光熱エネルギーを削減
		「ECO ACT MEIJI 明治大学環境展」の開催	12月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年より)	大学ホームページに掲載	環境保全にかかわる教育活動の一環として、教職員・学生へ環境問題・環境保全にかかわる情報とともに、本学の環境保全活動を紹介し、環境保全についての関心を高める。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
39	明治大学生田キャンパス	照明器具をLEDに更新	8月～9月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成17年より）	第一校舎3号館・第二校舎A館	FLR40W及びFH F32W用蛍光灯からLEDに交換した。
		クールビズの実施	5月～10月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	キャンパス全体	省エネルギー対策等を更に促進するため、冷房の設定温度を維持するとともに、軽装による執務の実践をした。
		空調期更新工事	2月～3月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	第一校舎2号館（西側）	西側系統の空調機を省エネタイプに更新した。
		ナノ・マイクロ技術支援講座	8月27日、10月7日、10月29日、11月4日、11月18日、12月18日、1月26日、2月10日、3月3日、3月18日、3月29日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	かわさき新産業創造センター	川崎市内のものづくり中小企業が、環境、ライフサイエンス分野等の幅広い産業に応用可能なナノ・マイクロ技術を活用し、新たな事業展開を図ることを支援するため、ナノ・マイクロ技術をテーマとした企業向け講座を開催した。
		新川崎・創造のもりセミナー	11月27日、12月15日、1月15日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	慶應義塾大学新川崎タウンキャンパス	産学公民連携を目指す「新川崎・創造のもり」計画に基づき、慶應義塾大学の先端的研究開発の成果を企業等に還元するとともに、新川崎・創造のもりにおいて、新たな産学連携のきっかけとなるようなセミナーやビジネス交流会等を開催した。
		かわさき新産業創造センター（KBIC、NANO BIC、AIR BIC）を拠点とした、オープンイノベーションの推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より）	かわさき新産業創造センター	インキュベーション施設であるかわさき新産業創造センター（KBIC、NANO BIC、AIR BIC）に入居する研究開発型ベンチャー企業等を対象に、マッチング等のオープンイノベーションの推進を行った。
		商店街課題対応事業	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成29年より）	市内（商店街等）	商店街エコ化プロジェクト事業（LED化） 補助件数 2件

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
	環境調和型まちづくり（エコタウン）推進事業		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成17年より）		環境調和型まちづくりを推進するため、川崎ゼロ・エミッション工業団地等における資源循環等の取組を支援
	川崎臨海部スマートコンピナートの推進事業		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）		川崎臨海部活性化推進協議会やNPO法人産業・環境創造リエゾンセンターと連携して、臨海部における資源エネルギーの有効活用などを推進
	国際環境産業推進事業	令和3年1月21日～2月5日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）		第13回川崎国際環境技術展を開催（完全オンライン） ・優れた環境技術等を有する136団体が出展 ・ログイン数：6,833回 ・総セミナー視聴数：9,371回 ・総ブース訪問数：23,320回 ・環境技術の海外への移転に向けたビジネスマッチングを実施 かわさきグリーンイノベーションクラスターのプロジェクトによる、環境関連ビジネスの創出及び国際貢献の推進
	環境調和型産業振興事業		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成17年より）		関係団体と連携して新エネルギー産業の創出・育成を促進（令和2年度取組予定に記載のある「新エネルギー産業創出事業」については、「環境調和型産業振興事業」に事業が統合されているため、本項目にまとめて記載） 市内環境技術・製品等の情報発信・ビジネス支援
	海外販路開拓事業	令和3年2月2日～2月5日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（従前より）	第13回川崎国際環境技術展	第13回川崎国際環境技術展における海外企業ビジネスマッチング12件
	農業体験提供事業	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（昭和48年より）	川崎市管内	<input type="checkbox"/> 市開設型市民農園の整備数 ・川崎市市民農園：4農園、591区画 ・地域交流農園：2農園、100区画 ・令和3年度に向け、川崎市市民農園を地域管理型の地域交流農園に移行（1農園）

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
40	川崎市経済労働局		通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成30年より）	川崎市管内	<input type="checkbox"/> 福祉交流農園：1農園
			通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	川崎市管内	<input type="checkbox"/> ファーミング農園・体験型農園の設置 ・市民ファーミング農園：44農園 ・体験型農園：11農園
		市民・「農」交流機会推進事業	中止	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成11年より）	川崎市管内	<input type="checkbox"/> 地産地消の推進 ・農産物直売会を開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止
			中止	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（昭和45年より）	等々力緑地	<input type="checkbox"/> 花と緑の市民フェアを開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響で中止
		多様な連携推進事業	6月～2月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）	川崎市管内	<input type="checkbox"/> 多様な主体との連携による地域農業活性化の推進 ・農作業の効率化、市内農業の抱える課題解決等に向けた「都市農業活性化連携フォーラム」の開催 <input type="checkbox"/> 「早野里地里山づくり推進計画」に基づく早野地区の活性化懇談会の開催や協働事業の推進
		都市農業価値発信事業	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成19年より）	川崎市管内	<input type="checkbox"/> ホームページや、メールマガジン等による「農」に関する情報発信を行い、「農」に関するPRを行った。 <input type="checkbox"/> メールマガジン登録者数実績：3002人 <input type="checkbox"/> 市民向け情報誌「菜果ちゃんNEWS」を年1回発行した他、花と緑の市民フェアやかわさき市民まつりにおいて、「農」に関する広報を行い、農業理解促進に向けてPRを行った。
		農業用水利施設等ストックマネジメント	令和2年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成26年より）	麻生区黒川地区	農業振興地域等において農業経営の安定化のために、老朽化した農業用施設の改修を行った。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
	黒川東土地改良事業共同施行の換地事業完了に向けた支援	令和2年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（昭和52年より）	麻生区黒川東地区	黒川東土地改良事業共同施行の換地計画の作成、変更に対する対応などの事務支援を実施した。
	生産緑地地区指定推進事業	令和2年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成4年より）	川崎市	令和元年度に受け付けた申出について生産緑地指定を行うとともに、制度説明会等を行い、令和3年度の指定に向けた申し出を受け付けた。
	里地里山等利活用実践活動	令和2年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成25年より）	川崎市黒川地区	黒川地区の農地・山林において里地里山・農業ボランティア育成講習を行い、人材育成等を図った。
	「セレスモス」と連携した都市農業の振興	令和2年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）	川崎市黒川地区	セレスモス内「農業情報センター」等において収穫体験や農産物フェア等農業振興地域の情報発信に資するイベント等を実施し、来訪者に対して都市農業の魅力を伝えるとともに、農地の多面的機能への理解促進を図った。
	遊休農地対策事業の実施	令和2年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より）	川崎市	<ul style="list-style-type: none"> ・麻生区早野地区でのヒマワリの栽培を行う。（平成28年度から実施） ・農地パトロールを実施。
	先端産業等立地促進事業	年度中	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）	浜川崎駅周辺地域及び京浜臨海部ライフインノベーション国際戦略総合特区の殿町区域	先端産業創出支援制度による環境・エネルギー・ライフサイエンス分野の先端産業企業への助成金交付と操業支援
	節電対策		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	公園緑地協会事務所	建物内の事務所以外の照明を消灯し、各施設及び事業所も節電を図った。事務所の一部に緑のカーテン（ゴーヤの植栽30m×4m）を設置して室内温度の低減を図った。自主事業「いまこそ！みどりのカーテン大作戦（ゴーヤ）」として緑の活動団体等を対象にゴーヤの苗を提供した。
	地球温暖化対策		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		公園緑地協会の事業の一環として、緑化推進事業及び普及啓発事業として屋上・壁面緑化等の推進を図った。また公園内花壇への草花植付の拡大及び公園緑地での花と緑の講習会の実施等を行い、緑化の推進を図った。

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
41	公益財団法人川崎市公園緑地協会	思い出記念樹「樹繋（きずな）」		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		市民100万本植樹運動として思い出記念樹「樹繋（きずな）」の配布を行い緑の普及啓発を図った。
		CC等々力エコ暮らしこフェア		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	等々力緑地内等々力陸上競技場周辺	CC等々力エコ暮らしこフェアに参加し、草花の種などを配布し、緑化推進を図った。
		「カーボン・チャレンジ等々力」		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	等々力陸上競技場	CO2削減として、Jリーグ試合開催時に川崎フロンターレ・富士通川崎工場・川崎市・当公園緑地協会の4団体協同でリユース食器を活用する「カーボン・チャレンジ等々力」事業を行った。
		普及啓発事業「プラグ苗」	令和2年9月令和3	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	公園緑地協会事務所	令和2年3月には、エコポリポットを使用することで、環境に配慮した。
		環境配慮のための実行計画の策定と実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成18年より）	執務室内	<p>環境配慮のための実行計画として、以下のⅠからⅨの区分に該当する項目を定め、業務活動がエネルギー及び資源の有効利用を図るものとなるよう、役職員及び各部署で積極的に取り組んだ。イベント等については、コロナ禍の影響からオンラインでの参加となり、デジタルコンテンツ（動画等）の制作が増えたが、制作過程において環境配慮に留意するよう職員だけに留まらず請負先にも意識の改革を求めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> Ⅰ エネルギー（電気使用量の削減） Ⅱ 省資源（用紙類の使用量削減） Ⅲ 節水 Ⅳ 廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理 Ⅴ イベント等の実施における環境配慮 Ⅵ ワークライフバランスへの配慮 Ⅶ グリーン購入の推進 Ⅷ 温室効果ガス排出量の把握 Ⅸ 役職員に対する啓発及び社会貢献

令和2年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
42	独立行政法人環境再生保全機構	職員共用エコバッグの利活用	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	職場内等	廃棄物削減、海洋プラスチック問題、リサイクルの推進の観点から、職員からエコバッグ等を拠出（各種・サイズ）してもらい、近所のお店での買いもやコンビニでの昼食の弁当の買い出し等に利活用する。お店からはプラスチックバッグ等は受け取らないようにする。
		クールビズ、ウォームビズの実施	クールビズ 5/1～9/30 ウォームビズ 11/1～3/31	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	職場内等	新しい生活様式、新たな業務環境を踏まえ、職員の環境における新たなエコスタイルを実践した。クールビズからウォームビズへの移行期間についても、職員個々のライフスタイルの中から模索してもらい、ウォームビズに自然に展開できるように促した。また、職場内にポスター等を掲出して普及・啓発を行った。
		第13回川崎国際環境技術展出展	令和3年1月21日～同年2月5日（16日間）	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	オンライン	新しいライフスタイル（テレワーク、オンライン対応等）を踏まえ、環境に関する情報を動画にして分かりやすく伝えた。資料もダウンロード用に集積した。（同時期に開催された、エコプロ2021やエコライフ・フェアも同様）
		第8回かわさき環境フォーラム出展	12月13日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	高津市民館・オンライン	前回好評だった環境について楽しみながら学ぶ・考える工作教室（クリスマスツリー、オーナメント製作）に力を入れ、当組織における各種取組について資料を配布すると共に10秒程度の動画を会場内で放映した。オーナメントは、環境に配慮した身近にできることをカードに書いてもらいメッセージ（宣言）として飾り付け、子どもたちや家族に印象を深めてもらうよう演出した。
43	国立研究開発法人 農研機構・生研支援センター	「クールビズ」の実施	5月1日～9月30日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	センター内	<ul style="list-style-type: none"> ・軽装（ノーネクタイ、ノー上着）での執務 ・居室等の冷房温度の緩和
		省エネルギー対策	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	センター内	<ul style="list-style-type: none"> ・昼休み中、使用していない居室、会議室等の照明の消灯 ・コピー機、プリンタの共有